

## ワイヤー引張試験結果

町田 幸男

### 1. 目的

ワイヤーループ部の縫り強度について引張試験を行い確認した。

### 2. 内容

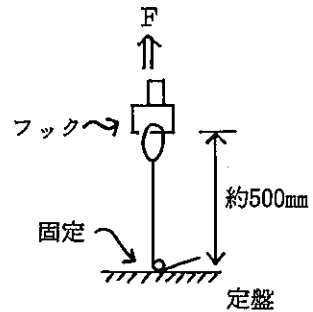
試験機：門型油圧式引張試験機 (Max 3 ton)

供試品：ループ部の縫り方を替えた

A, B, Cの3タイプ

試験方法：ループ部を含め約500mmの供試品を

定盤に固定し張力を加えた (右図)



### 3. 結果

各供試品の最大張力および縫り部の解け初め張力は次のとおりであった。(実線図参照)

|      | 最大張力<br>(Kgf) | 解け初め張力<br>(Kgf) | 備 考                               |
|------|---------------|-----------------|-----------------------------------|
| Aタイプ | 780           | 780             | 最大張力, 解け初めとも同じでせん断した場合と同様な状態      |
| Bタイプ | 460           | 310             | 3タイプの中で, 最も弱い縫り方と言える。             |
| Cタイプ | 900           | 590             | 最大張力は3タイプの中で最大であるが余々に解けながらMaxに至る。 |

### 4. 結 論

最大張力のみ考慮するならば, Cタイプが最も強いと言えるが, 縫り部が解けることを考慮すると, Aタイプが最も解け難いようである。(群馬岳連)

1. 技術研究「確保」について

